

【修正】麻疹（はしか）発生について(お詫び)

この度は、麻疹ウイルス（はしか）による感染が発生しましたこと、患者様、家族様をはじめ地域の皆様方には、大変ご迷惑とご心配をおかけしていることにつきまして、心からお詫び申し上げます。また、感染防止に向けて対策を講じておりますことと、今回の経過につきましてご報告申し上げます。

【経緯】

9月27日（木）当院小児科病棟に入院中の患者様より麻疹が発生し、ただちに、当該病棟において新規の入院患者受け入れを制限、外来・入院で接触された患者様に電話連絡を行い、必要に応じてMRワクチン接種およびガンマグロブリン投与などを行い、2次感染対策を実施しておりました。

しかしながら、10月7日（日）小児科外来に受診中の患者様から新たに麻疹が発生し2次感染が確認されました。

【今後の対応】

麻疹が終息するまでの期間、小児科外来の診察で新規・急患の患者の診療受け入れを中止させていただきます。

以下の日（日中）に麻疹の患者様が来院され診察されております。以下の同一日に当院で診察された方で、38度以上の発熱・咳・鼻水等の症状がある場合は、来院される前に病院代表047-384-8111にご連絡をお願いします。

※麻疹の患者様が小児科外来に滞在した日

- ・9月23日（日）：日中 ・9月24日（月）：日中 ・9月25日（火）：日中
- ・10月1日（月）：日中 ・10月4日（木）：日中 ・10月5日（金）：日中
- ・10月6日（土）：日中 ・10月7日（日）：日中 ・10月9日（火）：日中

※10月8日（月）と10月10日（水）は、陰圧室（隔離室）にて診察を行いましたので、外来待合室での滞在ではございませんでした。

《麻疹ウイルス》

麻疹は麻疹ウイルス（*Paramyxovirus*科*Morbillivirus*属）によって引き起こされる感染症であり、空気感染（飛沫核感染）、飛沫感染、接触感染と様々な感染経路を示し、その感染力は極めて強い。麻疹に対して免疫を持たない方が感染した場合、典型的な臨床経過としては10～12日間の潜伏期を経て発症し、カタル期（2～4日間）、発疹期（3～5日間）、回復期へと至る。

出典：国立感染症研究所 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/518-measles.html>

平成30年10月10日

千葉西総合病院
病院長 三角 和雄